

高松市「自治基本条例を考える市民フォーラム」

事例紹介要旨（おおた市民会議 福島）

1、自己紹介

（1）基本条例検討委員に応募した動機

2、初めて取り組む基本条例検討

（1）空転が続いた第1回～第4回までの検討会議

（2）「目から鱗」のニセコ町による条例説明

3、軌道に乗り出した検討会議

（1）小委員会による条例作成までの全体のフロー（日程検討）

（2）参加委員のベクトルを合わせた「基本条例検討に当たっての
これからの課題・背景の考察」

（3）骨組み構築小委員会による「骨格案の作成」

4、効果的だった分科会方式の検討とその進め方

（1）事前に作成した「たたき台の作成」

（2）パソコンとプロジェクターによる効率的な分科会検討

（3）行政による条例案の検証

5、分科会2回/全体検討会のタイミングも良かった

（1）分科会で結論のまとまらない案件を全体討議でさらに検討

（2）全体検討会での相互理解で遊離しなかった1・2分科会

6、まとめ